

横浜市立上郷小学校 平成31年度 「豊かな心の育成推進プラン」

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
○学校教育目標実現に向けて、「チーム上郷」として、全職員で活力と魅力にあふれた学校づくりを目指します。 <ul style="list-style-type: none">・児童一人ひとりが充実した学校生活を送ることができるよう、教育課程の運営・改善に努めます。・人権尊重の精神に基づいて誰もが安心できる居場所を提供し、児童を温かく見つめ諸問題を的確にとらえ迅速に対応する教職員の育成に努めます。・小中の連携に努め、互いの立場を十分に理解して、9年間の教育活動を推進します。・挨拶を大切に、物事の善悪を正しく判断する心を育てます。・地域の活動に積極的に参加し、地域とのつながりを強めていくとともに、地域社会に貢献できる力を育てます。・すべての教職員が相互に啓発・連携する活気あふれる教職員を目指します。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①道徳の授業を充実させ、それぞれの観点から豊かな心の育成に努める。学年だよりで毎月の学習内容を保護者に伝えて、家庭との連携を強める。 ②自己肯定感を高めるために、互いによいところを見つけ、賞賛できる集団を作る。
担当	人権

2 児童の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

自分から進んで「あいさつ」をする場面があまり見られず、課題ととらえている。「あいさつ」をコミュニケーションのツールとして、地域でも積極的にあいさつできる子どもを育成する。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

道徳の時間の指導を通して、子どもが道徳的見方・考え方・感じ方を多様に広げ、自己を深く見つけ、よりよく生きようとする道徳的実践力を身につけられるようにします。

- ・全教育活動を通して道徳教育の充実を図ります。
- ・全学級の道徳の授業を、家庭・地域に向けて年に1回以上公開します。
- ・縦割り活動の充実を図り、異学年交流活動を通し、思いやりの心や協力する心、積極的に他者とかかわる力を育てます。
- ・家庭・地域との連携を図り、多くの人との関わりや豊かな体験を通して、自尊感情・自己肯定感を高めます。

【項目 自分づくり教育（キャリア教育）】

夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

- ・6年生がリーダーとなつての「異学年交流活動」を行い、高学年のリーダーとしての意識、グループ内で互いを思いやる気持ちや協力しようとする気持ち、積極的に他者とかかわる力を育てます。
- ・子どもが、地域の行事や子ども会などの「異学年集団活動」「豊かな自然や文化に触れる活動」などに参加する機会をもつことができるよう、地域に協力を要請するとともに、学校側も積極的にそれらに参加・協力していきます。